

製品名: CYP21A2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09636**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,ELISA |
| 反応性 | ヒト、ラット、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---------------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000 |
| 分子量 | 55kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | CYP21A2 |
| 別名 | CYP21A2; CYP21; CYP21B; Steroid 21-hydroxylase; 21-OHase; Cytochrome P-450c21; Cytochrome P450 21; Cytochrome P450 XXI; Cytochrome P450-C21; Cytochrome P450-C21B |
| 遺伝子 ID | 1589.0 |
| SwissProt ID | P08686 |
| 免疫原 | ヒト CYP21A2 の内部領域から得られた合成ペプチド。 |

背景

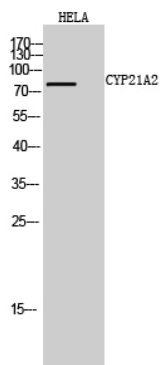
シトクロム P450 ファミリー 21 サブファミリー A メンバー 2 (CYP21A2) Homo sapiens この遺伝子は、シトクロム P450 スーパー

ファミリーの酵素のメンバーをコードしています。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲナーゼであり、薬物代謝やコレステロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関与する多くの反応を触媒します。このタンパク質は小胞体に局在し、ステロイドの 21 位を水酸化します。その活性は、コルチゾールやアルドステロンなどのステロイドホルモンの合成に必要です。この遺伝子の変異は先天性副腎過形成を引き起こします。関連のある偽遺伝子がこの遺伝子の近くに位置しており、機能遺伝子と偽遺伝子が関与する遺伝子変換イベントが、ステロイド 21-水酸化酵素欠損症の多くの症例の原因であると考えられています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが見つっています。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性: ステロイド A + AH(2) + O(2) = 21-ヒドロキシステロイド A + H(2)O.,補因子: ヘム基.,疾患: CYP21A2 の欠陥が副腎過形成 3 型 (AH3) の原因です [MIM:201910]。AH3 は先天性副腎過形成症の一種で、コルチゾールの合成不全に起因する一般的な劣性疾患です。先天性副腎過形成症は、アンドロゲン過剰により罹患女性における性器の形態異常、男女ともに幼少期の急速な体格成長（骨端線の早期閉鎖を伴う）、成人時の低身長を特徴とします。4 つの臨床型: 「塩喪失型」 (SW、最重症型)、「単純男性化型」 (SV、軽症患者)、正常なアルドステロン生合成、「非古典型」または遅発型 (NC または LOAH)、および「潜在型」 (無症候性)。,ドメイン: ロイシンに富む疎水性アミノ酸の N 末端領域は、タンパク質をミクロソーム膜に固定するのに役立つと考えられます。機能: ステロイドの 21 位水酸化を特異的に触媒します。副腎におけるミネラルコルチコイドおよびグルココルチコイドの合成に必要です。その他: ヒトゲノムには、C4 補体成分として約 10kb 離れた 2 つの遺伝子 (C4A と C4B) が含まれています。各 C4 遺伝子の 3' 側には、ステロイド 21 位水酸化酵素遺伝子があります。遺伝子 3' から C4A は擬似遺伝子です。オンライン情報: CYP21A2 対立遺伝子,オンライン情報: シンガポールのヒト変異および多型データベース,類似性: シトクロム P450 ファミリーに属します。 ,

研究分野

ステロイドホルモンの生合成;

画像データ



1: 1000 に希釈した CYP21A2 ポリクローナル抗体を用いた HELa 細胞のウェスタンブロット分析